

2019年5月

通訳・ガイドのための能楽ワークショップ+国立能楽堂ショーケース

日時： 2019年8月26日(月) 10:30～16:00

場所： 国立能楽堂 (東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1)

参加費： 会員 3,300円 通信・一般 3,800円

(定員20名 6月25日までに要振込)

オリンピックの開催を機に各国来賓や観光客の訪日が増え、中には能・狂言など日本の文化に目を向ける方もいらっしゃいます。その方々の希望を最大限満たす目的で、協会会員の協力により国立能楽堂での能・狂言のワークショップ企画が実現しました。

8月26日、生徒や学生、外国人向けに開催される特別公演「国立能楽堂ショーケース」(講師の解説+狂言:柿山伏、能:安達原)とタイアップし、この開始前にロシア語通訳協会のためにシテ方による特別ワークショップを行います。

ワークショップでは、能楽師の案内で楽屋や鏡の間、揚幕の上げ下ろしなどのバックステージツアー、参加者自ら能舞台に立ち、能面体験や謡体験などの疑似体験を計画しています。さらに展示室では講師による説明を受け、希望があれば図書閲覧室の見学も可能です。いつでも自信を持って通訳者・ガイドとして対応できるようにと計画された、貴重な機会となります。

【日程】8月26日(月)

- 10:30 集合、能楽堂正面玄関にて記念撮影
- 11:00 ワークショップ(～12:30) 講師：シテ方能楽師1名
- 12:30 展示室(ワークショップ講師が展示品を案内)
- 13:00 図書閲覧室(希望者のみ案内)
- 13:15 昼食(お食事処 向日葵、その他各自でとる)
- 14:00 公演鑑賞(～16:00)

能楽堂ショーケースのサイト <https://www.ntj.jac.go.jp/schedule/nou/2019/2562.html>

<ワークショップの主な内容> (多少の変更はあり得ます)

- ・全員が能面をつけて視野の狭さを体感する能面体験
- ・足袋ソックス (国立能楽堂が用意する) を履いて舞台を歩く能舞台体験
- ・能の詞章の一節を能楽師にお稽古をつけてもらう、謡体験
- ・代表者1名が能装束を羽織ってみる、能装束体験

【申し込みの流れ】

参加をご希望の方は、ロシア語通訳協会 (apr@rus-interpreters.jp) にメールで参加申し込みをした上、6月25日までに参加費を振り込んで下さい。

振込先は、追ってメールでご連絡します。

振り込み確認をもって、参加申込みの受け付け完了といたします。

【ご注意】

- ・「能楽堂ショーケース」での席確保のため、国立能楽堂に参加人数分を事前予約します。
そのため、振込は締め切り日厳守でお願いします。
- ・その他、能楽ワークショップに関するお問い合わせはロシア語通訳協会にお願いします。
国立能楽堂ショーケースに関するお問い合わせは国立能楽堂にお願いします。

ロシア語通訳協会事務局

apr@rus-interpreters.jp

TEL : 03-3551-4190

(平日 10:00~15:00)